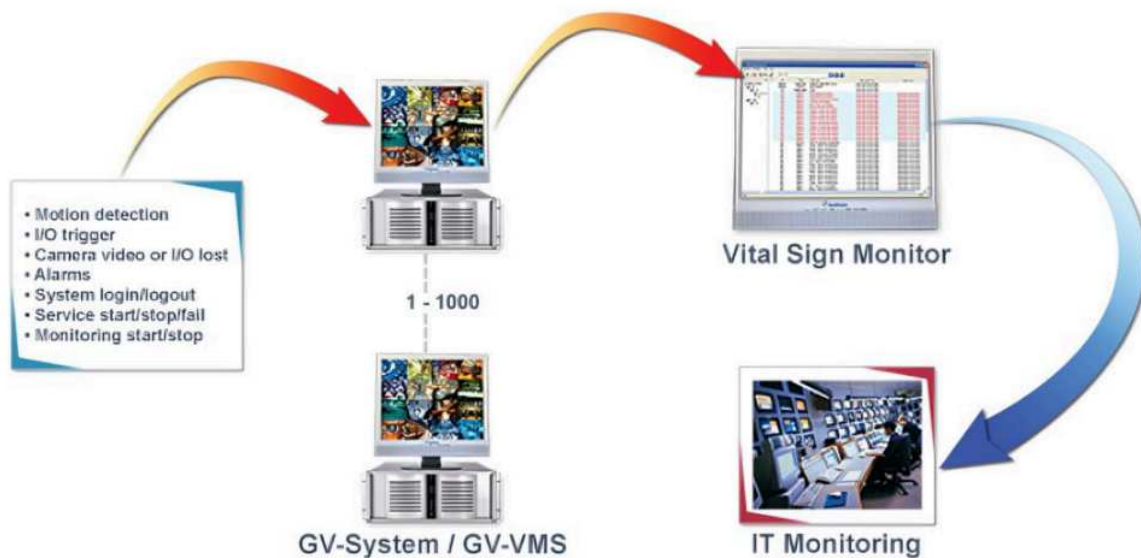


GV-Vital Sign Monitor



概要

GV-Vital Sign Monitorは、ネットワーク(インターネットなど)を介し、GV-VMSまたはネットワークカメラ側で発生した動作検知・I/O検知などのイベント発生時のイベント情報を受信/管理を行うソフトウェアです。GVシステムに関する死活監視を容易に実現します。

ソフトウェアやデバイスが各種イベントによって作動すると、GV-Vital Sign MonitorにSMSが送信され、オペレーターは即座にメンテナンスの実施や様々なイベントに対応を行うことができます。

メッセージを受信すると、GV-Vital Sign Monitorはオペレーターの注意を引くために出力アラームを起動できるほか、ローカルの登録者に対して電子メールやSMSアラートを送信することも可能です。最大1,000人の登録者をサポートし、映像アラートベースのGV-Center V2システムと連携することで、より包括的な中央集中監視体制を提供します。

推奨理由

- 時間の効率化
- コスト効率の向上
- メンテナンス手順の簡素化
- 低帯域幅での運用が可能
- テキストメッセージのみの軽量通信

主な特徴

- 最大1,000名の登録者に対応
- 登録者のステータス監視：映像リサイクル、保存日数、ストレージ容量、カメラ情報およびI/O状態の表示機能
- イベントログ：システムサービス、接続状態、ログイン/ログアウト、I/O検出、動体検知およびアラートイベント
- イベント種別、ID、日付、時間、メッセージによるイベントログの検索
- イベント発生時の通知およびアラーム機能：画像ロス、動体検知、I/O接続切断、I/O検出、ネットワーク切断、登録者のログイン/ログアウト、監視システム異常、侵入検知、置き去り検知、持ち去り検知、POS異常取引、HDD空き容量不足など
- アラーム、SMS、Eメールによるアラート通知
- スケジュール管理：監視スケジュール設定およびスケジュール未遵守時のアラート通知
- 録画データの遠隔再生機能
- カスタマイズ可能なイベントタブおよびメッセージの色分け表示
- 日次、週次、月次の統計分析用イベントチャート
- イベントの経過を詳細に記録するアラームレポート
- サーバー障害時も監視を継続するフェイルオーバーサーバー対応

GV-Vital Sign Monitor VS. GV-Center V2 Pro

機能	GV-Vital Sign Monitor	GV-Center V2 Pro
登録ユーザー	1000	500
グループ	対応	対応
帯域幅	4 Mbps	25 Mbps
録画モード	未対応	Live / Attachment / Both
ライブ登録者のステータス	対応	未対応
自動ログイン	対応	対応
遠隔I/O制御	対応	対応
ショートメッセージ(SMS)	対応	対応
時刻同期	対応	対応
Keep Day通知	対応	未対応
テキストメッセージ	対応	対応
通知アラート	対応	対応
イベントログ	対応	対応
接続切断検出	対応	対応
ローカル出力アラート	対応	対応
ストレージ情報	対応	未対応
言語対応	Arabic, Bulgarian, Czech, Danish, Dutch, English, Finnish, French, German,	

Greek, Hebrew, Hungarian, Indonesian, Italian, 日本語, Lithuanian, Norwegian, Persian, Polish, Portuguese, Romanian, Russian, Serbian, Simplified Chinese, Slovakian, Slovenian, Spanish, Swedish, Thai, Traditional Chinese, Turkish

最小システム要件

標準要件		
OS	64-bit	Windows 10 / 11 / Server 2016 / Server 2019 / Server 2022
CPU		Intel Core i3 2130, 3.4 GHz
メモリー		4 GB デュアルチャネル
ハードディスク		500 GB
グラフィックカード		PCI-Express, 800 x 600 (1280 x 1024を推奨), 32-bit color
Direct X		9.0c
ハードウェア		内蔵型または外付け型 GV-USB ドングル

注：再生時にGPUデコーディングを行う場合は、「GPUデコーディング仕様書」をご参照ください。

高度な要件 (登録者数1,000人以上向け)		
OS	64-bit	Windows 10 / 11 / Server 2016 / Server 2019 / Server 2022
CPU		Intel Core i5 2500, 3.7 GHz
メモリー		4 GB デュアルチャネル
ハードディスク		500 GB
グラフィックカード		PCI-Express, 800 x 600 (1280 x 1024を推奨), 32-bit color
Direct X		9.0c
ハードウェア		内蔵型または外付け型 GV-USB ドングル

注：再生時にGPUデコーディングを行う場合は、「GPUデコーディング仕様書」をご参照ください。

ソフトウェアライセンス

無料ライセンス	未対応
最大ライセンス数	登録者数1000人
ライセンスごとの増額分	該当なし
オプションの組み合わせ	<ol style="list-style-type: none"> 1. GV-Vital Sign Monitor 2. GV-Vital Sign Monitor + Center V2 3. GV-Vital Sign Monitor + Dispatch Server 4. GV-Vital Sign Monitor + Control Center 5. GV-Vital Sign Monitor + Control Center + Video Wall
ドングルタイプ	内蔵型または外付け型 GV-USB ドングル

注：認証用USBドングル(GV-USBドングル)は、外付けタイプと内蔵タイプの2種類があります。内蔵タイプは「ハードウェアウオッチドッグ」機能を搭載しており、Windowsがクラッシュした際にPCを自動再起動させることができます。

対応製品 (登録者向け)

- GV-NVR
- GV-VMS
- GV-Recording Server / Video Gateway
- GV-SNVR: GV-SNVR0412 / 0812 / 1612
- GV-Video Server: GV-VS2400 / 2401 / 21600 (HDビデオエンコーダー)
- GV-IPカメラ：以下のモデルのみ対応しています
 - GV-MD8710-FD, GV-EFD4700, GV-MFD2700
 - GV-VD5711/ VD2712 / VD2702
 - GV-EBL4702
 - GV-FER12700 / FER5701 / EFER3700
 - GV-BX12201 / BX8700-FD / BX4700 / BX2700-FD / BX2600-FD
- UA-HD DVR
 - UA-XVL810：ファームウェア V1.12 以降
 - UA-XVL1610：ファームウェア V1.11 以降
 - UA-XVL1611：ファームウェア V1.00 以降
 - UA-XVR810：ファームウェア V1.11 以降
 - UA-XVR1620：ファームウェア V1.02 以降
- UA-SNVR
 - UA-SNVRL810-P：ファームウェア V1.11 以降
 - UA-SNVR1620-P：ファームウェア V1.12 以降
 - UA-SNVR3240-N：ファームウェア V1.10 以降
- GV-RNVR
 - GV-RNVRL810-P
 - GV-RNVR256G0-N
 - GV-RNVR3240-N

注：

1. 現在利用可能なソフトウェアのバージョンについては、この[ドキュメント](#)をご参照ください。
2. UA-HD DVR、UA-SNVR、およびGV-RNVRシリーズの各モデルとの連携は、GV-Vital Sign Monitor V18.4.0以降に対応しています。

GPUデコード

CPUに内蔵GPUが搭載されている場合、または外部GPUが接続されている場合は、GPUデコードにより総フレームレートを向上させることが可能です。

内蔵GPU：GPUデコードは、以下のIntel製CPUを使用している場合にのみ対応しています。

H.264ビデオ圧縮対応：

- 第2～第8世代 Intel Core i3 / i5 / i7 デスクトッププロセッサ
- 第9～第11世代 Intel Core i3 / i5 / i7 / i9 デスクトッププロセッサ

H.265ビデオ圧縮対応：

- 第6～第8世代 Intel Core i3 / i5 / i7 デスクトッププロセッサ
- 第9～第11世代 Intel Core i3 / i5 / i7 / i9 デスクトッププロセッサ

外部GPU：計算能力が3.0以上、かつメモリ容量が2GB以上のNVIDIA製グラフィックカードのみに対応しています。各NVIDIAグラフィックカードの計算能力については、以下のURLをご参照ください：

<https://developer.nvidia.com/cuda-gpus>.

注：

1. NVIDIA製の外付けグラフィックスカード1枚まで、無料でGPUデコードに対応しています。
2. GeForce GTX 1060 は対応していません。

内蔵GPU+外部GPU

両方のGPUでGPUデコードを行う場合、それぞれのGPUは上記に記載された対応要件を満たしている必要があります。

注：

1. オンボードGPUと外部GPUの両方を搭載している場合、H.264/H.265のGPUデコードを行うには、オンボードGPUがモニターに接続されている必要があります。
2. 必要に応じて、複数の外付けグラフィックカードをインストールできます。

オプション

オプションデバイス	詳細
GV-IO Boxシリーズ	GV-IOボックスシリーズ (4ポート/8ポート/16ポート) は、それぞれ 4点/8点/16 点のセンサー機器 入力とリレー出力を備えており、DC 出力電圧とAC出力電圧両方に対応します。オプションでイーサネットモジュールと4Eに対応し、さらにPoE、TCP/IPおよびRS-485接続にも対応します。